

1. 公立病院を取り巻く環境の変化に伴う、更なる医療連携の必要性

【論点1】 新たな公立病院の役割に応じた再編・ネットワーク化の取組をさらに促進するには、どのような方策が考えられるか

- (方向性)
- 多様な主体間での再編・ネットワーク化
 - 役割の再定義を踏まえた病床機能・施設の最適化
 - 病院事業債(特別分)の活用促進

第4回(今回)での議論⇒資料2

【論点2】 地域医療の確保に資する公立病院の標準的な需要をどう捉えるか

- (方向性)
- 地方財政措置の重点化
 - 実需に応じた算定方向

※第5回で議論

2. 病院マネジメントの現状を踏まえた更なる経営の効率化に資する取組

【論点1】 病院マネジメントの観点から更なる経営改革につながる方策の議論が必要ではないか

- (方向性)
- 課題の抽出に活用できる経営指標やデータと業務改善策の関連付け
 - 病院経営に携わる職員の育成と知識・経営手法の向上

第4回(今回)での議論⇒資料3

【論点2】 地方独立行政法人化が困難な要因を取り除くにはどのような方策が考えられるか

- (方向性)
- 実態を踏まえた課題の整理及び阻害要因の分析

※第5回で議論

「地域医療の確保と公立病院改革の推進に関する調査研究会」における検討の進め方(案)②

2. 研究会の検討内容

- 地域医療確保のために必要な施策の在り方
- 新公立病院改革の推進に資する施策の在り方 など

 前改革プランに基づく取組の検証から今後の経営改革推進における課題を抽出
地域医療を確保する実効性ある改革に資する施策の在り方を検討

【研究会での議論において念頭に置くべき論点(案)】

1. 地域医療構想を踏まえた、医療圏域内での公立病院の役割の明確化

- 新たな公立病院の役割に応じた再編・ネットワーク化
- 国立・公的・民間病院を含むネットワーク化

2. これまでの医療施策や地方財政措置の効果

- 医師確保・偏在是正の取組
- 不採算地区病院や小児医療等に対する地方財政措置の重点化

3. 持続可能性のある病院経営の検討

- 各病院の取組項目の分析
- 病院マネジメントのあり方の検討
- 経営形態見直し(全部適用・地方独法・指定管理者)の導入が困難な理由の抽出